



主力商品

左：極上五三焼カステラ（食品製造業）
右：謹製手延素麺「上村久人」（食品卸売業）

- 本社所在地：長崎県南島原市有家町大苑84
- 事業概要：五三焼カステラを中心とする菓子の製造及び販売業、島原手延べ素麺の卸売業、島原産野菜の卸売業
- 常時使用する従業員：65名（2024年6月期）
- 現在の売上高：11億円（2024年6月期）
- 法人番号：7310001015661
- Web：<https://suzakiya.com/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
伊藤 剛

南島原の伝統産業の繁栄と永続化の実現

須崎屋は慶應3年創業の五三焼カステラの窯元として、南島原の伝統産業に新規性と革新性を取り入れることで、南島原のリーディングカンパニーとして成長して参りました。南島原の伝統産業を護ってきた中小企業の後継者不在、伝統技能の継承問題に直面する今、私たち須崎屋は食品製造業を中心に据えた多角化による企業規模の拡大と積極投資により、事業承継問題の解決による伝統技能の継承と雇用拡大を図り、南島原の伝統産業の更なる繁栄を実現します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年の売上高100億達成に向け、手延素麺の「製造」分野に進出・拡大を図り、関連事業のM&Aにも積極的に取り組む



課題

- ▶ 生産性の高い大規模な手延素麺製造工場の新設
- ▶ 南島原エリアでの手延素麺の製造人員の確保
- ▶ 製粉販売業・乾麺(機械麺)の加工販売業・運送業・倉庫業等のM&A取得による関連多角化
- ▶ M&Aにより取得した事業を成長させられるスキルを持ったマネジメント人材の確保

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ▶ 年間15万箱の手延素麺の製造が可能となる工場を2025年度内に新設し、手延素麺「製造」業へ新分野進出する
- ▶ 事業者の廃業による供給減が問題となっている手延素麺の業界において、年間15万箱の製造工場を2034年までに計4工場体制にする
- ▶ 食品製造業の川上である製粉販売、川下に関わる物流関連、水平方向の乾麺(機械麺)関連の業種をM&Aにより取得しシナジー効果による収益性向上を図る

実施体制

- ▶ 社長直轄で手延素麺製造業への新分野進出プロジェクトを立上げ、年間15万箱製造工場の新設計画を企画・実行する
- ▶ 後継者不在の手延素麺製造業者から人材を積極的に受入れ、実質的な事業承継による地域の雇用継続と人員確保を図る
- ▶ 地域の金融機関と積極的にコミュニケーションを図り、M&Aの情報とM&Aに向けた資金の支援を受ける
- ▶ 経営者が長崎県中小企業診断士協会の理事という立場を活かし、経営知識を持つマネジメント人材をリクルートする